



「笑い」と「コミュニケーション」が元氣のもと！ ～令和5年度 本耶馬溪町ふれ愛ネットワーク合同研修会～

本耶馬溪地区では、地域の中でのボランティアな活動として、住民同士の見守り活動が平成6年より続いています。去る12月19日、全国各地で口演活動を行っている矢野大和さんを講師にお招きして、お互いに見守り気かけ合う地域づくりにおけるポイントについて、落語を交えながら楽しくお話いただきました。参加者からは「楽しく聞きながら『うんうん』と思わず頷く話も多くて、とても勉強になった」との声も聞かれ、「声はことばのエネルギー」だという矢野さんのお話に、多くの笑いエネルギーをいただいた時間となったようでした。



口演家
矢野大和氏

ボランティア・市民活動情報紙

ペンぎん



No.264

2024年1月発行

《発行》 中津市ボランティア・市民活動センター（中津市教育福祉センター内）
〒871-0021 大分県中津市沖代町1-1-11 TEL 0979-23-2095 FAX 0979-24-7682
《ホームページ》 <http://www.nakatsu-s.or.jp/> E-MAIL volunteer01@nakatsu-s.or.jp

『絵点楽文庫』に寄っといで！

～点字絵本を作る会 絵点楽～

皆さんは、『点字』で書かれた本をご覧になったことはありますか？
中津市内には『点字』で書かれた絵本を製作する「点字絵本を作る会 絵点楽」というボランティア団体があります。団体名は「点字絵本を楽しむ」という意味が込められた造語で、名付け親は会員の飯田 康隆さんです。このたび活動拠点に「絵点楽文庫」ができたということで、代表の小栗 睦津世さんに活動内容のことや団体についてお話を伺いました。

絵点楽文庫って？

「点字絵本を作る会 絵点楽」がこれまで製作した点字絵本を貸し出ししている活動の名称です。令和5年12月時点で630冊の蔵書があり、希望する方に全国どこでも発送し、1回5冊まで貸し出ししています。遠方では四国や沖縄の盲学校にも貸し出ししており、楽しみにされている生徒さんも多いです。活動拠点での直接の貸し出しも行っています。



「点字絵本を作る会 絵点楽」ってどんな団体なの？

2019年7月より点字絵本の製作活動を始め、今年で5周年を迎えます。「自然に点字があって当たり前社会になってほしい」との思いから、神奈川県で点字絵本を製作していた方の絵本を参考に、試行錯誤しながら製作しました。最初の本は「まないたにりょうりをあげないこと」です。現在は月10冊位のペースで制作しており、目標は1000冊です。

貸し出しの際はこちらまでどうぞ！

企業組合みずから内「点字絵本を作る会 絵点楽」

住所：中津市下宮永334-4 ☎24-3235

月曜から金曜まで開架 9:00～17:00

一般貸出期間：原則 2週間

☆個人でも、学校や病院にも貸出OKです☆



【活動の中で嬉しかったこと・苦勞など】

盲学校の生徒さんより点字のお手紙をいただいたことが一番うれしかったです。やりがいを感じました。

苦勞することは、文字数と絵のバランスです。絵本選びでは時々失敗することもあり、今でも難しいと感じます。

ボラ情報・お知らせ

お問合せは、中津市ボランティア・市民活動センターまで ☎23-2095

成年後見セミナー 参加者募集！

中津市社協では、「知って安心！第2回成年後見セミナー」を開催します。

日時：2月10日（土）13:00～15:00

会場：中津市教育福祉センター

内容：①講演「相続と遺言について」

講師 大分県方法務局中津支局

②活動報告「中津市における市民後見人候補者の状況について」

なかつ市民後見人の会 らいとふる、

中津市社協 法人後見支援員

締切：2月6日（火）定員50名

※定員になり次第締め切らせていただきます。

【お問合せ・お申込先】

参加無料

中津市社協 地域福祉課 ☎23-2095

福祉ボランティア専門研修会 参加者募集！

「みんなで遊び場をつくろう会」が、研修会参加者を募集しています。子どもと関わりたい方、子育て中のパパやママ、学生の方など、どなたでも大歓迎です。

①「子どもたちの“危ない”とのつきあい方」

日時：1月21日（日）14:30～16:30

会場：中津市教育福祉センター

②「子どもへのかかわり方」

日時：2月18日（日）13:30～16:30

会場：中津市教育福祉センター

【お問合せ・お申込先】

参加無料

みんなで遊び場をつくろう会

事務局 原口さん ☎090-9498-5669



ボランティアだよ！全員集合！！参加者募集！

ボランティアをしている人、ボランティアに興味がある人、全員集合！「ボランティアとは？」を考えたり、皆さんと交流したりして、今後の活力にしましょう。

日時：2月15日（木）13:30～15:30

会場：中津市教育福祉センター

講師：松尾やよい氏（夢こらぼ）

【お問合せ・お申込先】中津市社協 地域福祉課 ☎23-2095



参加無料

ボラかふえのお知らせ

今回の「ボラかふえ」は、

2月25日（日）

14:00～15:30

会場：中津市教育福祉センター

小会議室 AB

お気軽に、遊びに来てください♪



☆令和6年度ボランティア登録・ボランティア活動保険等の更新については、登録団体の代表または連絡担当の方宛にお手紙と用紙をお送りします。よろしくお願いいたします。（2月中旬～下旬頃発送予定です！）

点字豆知識

Q. 点字って、誰が作ったの？

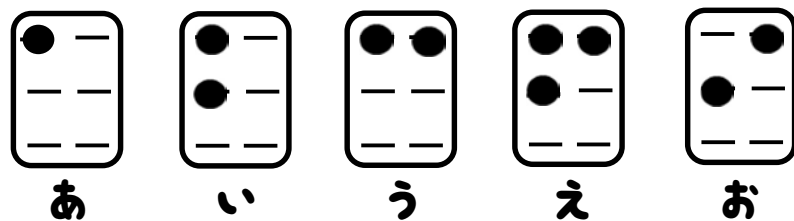
1829 年に、フランスの盲学校の生徒であるルイ＝ブライユ氏が考案しました。日本では、盲学校の教師だった石川倉次氏が日本点字を考案し、1890 年に採用されました。

Q. 視覚障がいのある人はみんな読めるの？

人によります。大人になってから見えなくなった人でも一生懸命勉強して読めるようになった人もいます。ちなみに点字を読むときは人差し指を使います。

点字で「あ・い・う・え・お」

点字は6つの点の組み合わせでできています。



探してみよう!! 点字は、いろんなところにあるよ!



家の中や街中、公共の場所など、様々な場所で点字を目にすることができます。探してみてくださいね♪

- ・自動販売機
- ・洗濯機など家電製品
- ・一部のふりかけ
- ・文房具 など

「ボランティア情報紙ペンぎん」も、「アイメイト中津きさらぎ会」の皆さんにより、点訳（文字・文章を点字に直すこと）されています。

伝えたい想いを 声にのせて ～読み聞かせボランティア養成講座～

12月13日に令和5年度ボランティア入門講座『読み聞かせボランティア養成講座』を開催しました。ボランティア入門講座は、ボランティアをはじめめるきっかけづくりを目的としており、今回は「読み聞かせ」をテーマに、西吉よみきかせグループ「えほんのくに」代表 松本 千津代さんとメンバーの高野 正博さん・友子さん夫妻を講師にお迎えし、読み聞かせを始めるきっかけやポイントについての講話、読み聞かせの実演をしていただきました。

30代から80代と幅広い世代の24名の参加者は、メモを取りながら熱心に話を傾けたり、読み聞かせの実演に笑顔になったり、始終アットホームな雰囲気でした。



代表の松本さん



高野さんご夫妻による実演の様子

<参加された皆さんの声>

「自分も楽しみながら絵本を人生の友として読んでいきたいなと思いました。」

「絵本を通して子どもと触れ合えたらと願っています。」

「読み聞かせの具体的な注意点を教えて下さりありがとうございました。」

「相手にこんな風に届いているんだと発見できて、勉強になりました。」



会場の様子

20周年 おめでとうございます! ～中津要約筆記「まなざし」～

中津要約筆記「まなざし」が12月に20周年を迎え、市長をはじめ多くの来賓の方をお迎えして、記念の会を催しました。

「まなざし」は2004年の発会以来、筆記により聴覚障がい者へ情報を届ける活動に取り組んできました。代表の瀬口さんは「『継続は力なり』を座右の銘として、これからも高齢で耳の聞こえが悪くなった方や、病気や事故などで人生の途中で聞こえなくなった方々に寄り添いながら、権利としての情報保障をしていきたい。」と話していました。



…“要約筆記”って?…

聴覚に障がいがある人のために、話の内容を要約し文字にして伝えることです。手話を使うことが難しい中途失聴者や難聴者にとって、重要なコミュニケーション手段となっています。



ボランティア活動者へのインタビュー

わたし×ボランティア



すえやす なのは
末安 菜花さん

高校2年生。「耶馬溪ジュニア・ボランティア・リーダー」として活動。水上スキーも頑張っています!

【どんなボランティアをしていますか】

耶馬溪地区内のイベント等でスタッフとして運営のサポートをしています。10月に開催されるアンファン・マルシェでは、8月から練習を重ねた手話コーラスを披露しています。

【始めたきっかけ】

小学生の頃からイベントで活動するジュニアの方々を見てきました。楽しそうだなと感じていたので、中学生になってから私も加入しました。

【ボランティアをしてみて、どうですか】

色々なところでお手伝いをして「ありがとう」「またよろしくね」と声をかけていただき、「また次も頑張ろう」と思いました。期待されるとやりがいになります。メンバー同士も仲良く、楽しく活動しているので、大変と思うことは少ないです。

二十歳式に出演し手話コーラスを披露した際は緊張しましたが、やり終わった後は達成感を感じました。手話を覚えたので、困っている人がいたら声を掛けたいです。

第5弾

突撃! サロンの昼ご飯!

如水校区にある『地域サロンつばめの家』は、令和2年7月の立ち上げ当初から昼食を会食形式でとっています。参加者は一人暮らしの方が多く、サロンの皆さんでの賑やかな食事をとても楽しみにしています。

調理は男性1名を含む8名で行い、「食事が偏りがちな方にも健康でいてほしい」という思いで、栄養バランスがよく胃にやさしいメニューを心がけ、真心こめて作っています。



【サロン情報】

- 日時：毎週月曜日 10時～15時
- 場所：中津市下池永

「サロンつばめの家」にお邪魔しました!



【本日の献立】

だんご汁、きく芋とヤーコン・人参のきんぴら、大学芋、大根と人参の酢の物、おにぎり、梨の寒天ゼリー、みかん

【レシピが知りたい】～だんご汁～

①豚肉、きく芋、里芋、かぼちゃ、人参、きのこなどを食べやすく切る。②だんごは小麦粉と片栗粉、塩少々と水を混ぜ、耳たぶ程度の固さにする。③鍋にだし汁を沸かし、煮えにくいものから順番に入れる。柔らかく煮えたら味噌を入れ、さらに煮込むと美味しく仕上がります♪